

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H 2 6 温暖化対策検討業務
業 務 概 要	<p>現在までの河川改修において、整備途上段階等の工夫として、様々な整備が実施されてきた。これらの治水対策を気候変動に対する適応策を活かすための検討を行う。</p> <p>また、防災関連施設は、沿川自治体も含めて整備を進める必要があり、全体計画策定のための必要となる指針の検討と自治体との連携に必要な制度等の検討を行う。</p>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	<p>支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1</p> <p>支出負担行為担当官 北海道開発局開発監理部長 山崎 弘善 北海道札幌市北区北8条西2丁目</p> <p>支出負担行為担当官 東北地方整備局長 縄田 正 宮城県仙台市青葉区二日町9番15号</p> <p>支出負担行為担当官 北陸地方整備局長 野田 徹 新潟県新潟市中央区美咲町1丁目1番1号</p> <p>支出負担行為担当官 中部地方整備局長 八畝 隆 愛知県名古屋市中区三の丸2丁目5番1号</p> <p>支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 森 昌文 大阪府大阪市中央区大手前1丁目5番44号</p> <p>支出負担行為担当官 中国地方整備局長 尾藤 勇 広島県広島市中区上八丁堀6番30号</p> <p>支出負担行為担当官 四国地方整備局長 三浦 真紀 香川県高松市サンポート3番33号</p> <p>支出負担行為担当官 九州地方整備局長 金尾 健司 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号</p>
契 約 年 月 日	平成26年9月2日
契 約 業 者 名	H 2 6 温暖化対策検討業務 一般財団法人国土技術研究センター・パシフィックコンサルタンツ株式会社 設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門3-12-1 ニッセイ虎ノ門ビル
契 約 金 額	¥23,868,000円(税込み)
予 定 価 格	¥23,900,400円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、現在までの河川改修において、整備途上段階等の工夫として、様々な整備が実施されてきた。これらの治水対策を気候変動に対する適応策を活かすための検討を行う。また、防災関連施設は、沿川自治体も含めて整備を進める必要があり、全体計画策定のための必要となる指針の検討と自治体との連携に必要な制度等の検討を行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により選定を行った。</p> <p>H 2 6 温暖化対策検討業務 一般財団法人 国土技術研究センター・パシフィックコンサルタンツ株式会社 設計共同体は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	埼玉県さいたま市中央区
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 ( 自 )	平成26年9月3日
履 行 期 間 ( 至 )	平成27年3月13日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。